

□ 要請番号 (JL32418B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パラグアイ	D222 溶接		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働雇用・社会保障省

2) 配属機関名 (日本語)

国立職業訓練局ビジェタ支局

3) 任地 (セントラル県ビジェタ市) JICA事務所の所在地 (アスンシオン市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

労働雇用・社会保障省管轄下の国立職業訓練局(SNPP)は、産業界の需要に見合う人材育成を目的に1971年に設立された技術教育機関である。全国に16か所の地方事務所および10か所の訓練センターを展開しており、ビジェタ支局はその1つ。自動車整備科、産業電機科、工作機械科、情報科、冷凍機器・空調科などの一般短期コースがあり、18歳以上を対象に職業訓練を実施している。これまでビジェタ支局ではJICA協力実績はないが、近隣のコロネルオビエド支局及びイタ支局では、無償資金協力や技術協力プロジェクトが実施され、2018年3月までイタ支局にてシニア海外ボランティア(SV)1名が活動していた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任地は首都から南方約30Kmに位置し、人口約4万の製造業の盛んな地域。若手工場従事者の需要が高い。配属先は地域の産業人材育成に大きく寄与してきており、オートバイ組立加工、造船などの分野に多くの人材を輩出してきた。溶接科は2016年に開設され、初級レベルコースのみ220時間(座学60H、実技160H)、年4回開講。1コース約11週間のコース設定。受講者は平均15~16名で、30%程度は女性である。現在、造船所での豊かな経験のある担当講師が指導している。当分野は、技術革新が目覚ましく、同業界での人材育成・輩出のため、配属先としては新しい技術の導入、指導マニュアルの改訂を図り、全国にある各支局に普及したい意向である。そのためにも専門性を有した方からの支援が必要であり本要請に至った。同地域には、造船の日系企業も進出しており、ボランティア派遣は日本の存在感をさらに高める上でも大変有益である。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

溶接科において、以下の活動を行う。

1. 受講生に対し、被覆アーク溶接(SMAW)、ティグ溶接(GTAW)、ガスマタルアーク溶接(GMAW)の基礎技術を、同僚と共に指導する。
2. 配属長と同僚が中心となって行う指導マニュアルの改訂を支援する。
3. 単元に応じた実習教材の整備を支援する。
4. 実習場の維持管理を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

MAG-MIG PCT-500TC:5台、TIG INV-250M:2台、Corte Plasma CPI-150:3台(全てTAURO社)、ヘルメット形面10(遮光ガラス#12使用)、グラインダー5

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先

- ・所長 30代/男性(所長経験:3年)
- ・溶接科講師60代/男性(勤務年数2年、造船所勤務35年)

活動対象者

- ・溶接科受講生(80名/年)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：活動上必要不可欠

[参考情報]：

- ・ JIS検定被覆アーク溶接

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(0~40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

夜間コースが18~22時。受講者の申込状況に応じて、午後コースの支援も行う。常時開設するのは夜間コースで、カウンターパートと共に講習を担当する。夜間の移動に関しては、配属先が責任を持ち対応する。